

経営学科

福山平成大学
経営学部

NEWS LETTER

「地域マネジメント」～鞆の浦フィールドワーク～

地域の課題を学ぶ実践的授業

専門科目「地域マネジメント」は、地域活性化が叫ばれるようになった社会的背景について理解するとともに、それを実現するための基礎的な概念・理論を学び、地域活性化に貢献できる人材を育成することを目標とした授業です。まずは大学で講義とグループワーク、外部講師の方のご講演等を通して必要な知識を修得。その後、福山市内や神石高原町のフィールドワークを実施、学んだ知識を実践的に活用する方法について学んでいきます。

鞆の浦フィールドワーク

今年も7月末に、経営学科の2・3年生31名、教員2名が参加してフィールドワークを実施。新型コロナウイルスへの対応から行き先は鞆の浦のみとなりましたが、福山市役所の職員の方から日本遺産の取組について講義を受けたり、「鞆の浦しお待ちガイド」さんの案内で町を歩きながら歴史や伝統について学んだり、充実したプログラムに。参加者からは「自分の知らなかった沢山の鞆の浦の魅力を感じることができた」「自分の体で体感することが地域活性化を考える上で基盤になるものだと感じた」という感想が聞かれる等、地元、福山にある地域資源の価値を再発見する良い機会となりました。



「鞆の浦しお待ちガイド」さん先導のもと鞆の浦内を散策。参加者には福山出身者も多く、鞆の浦は馴染みの場所のようですが、今回、新たな発見をした学生も多かったようです。



鞆の浦で出会った猫

フィールドワークの前には、福山市役所文化振興課の高橋様から、鞆の浦の「日本遺産」に関する取組について説明を受けました。様々な「裏方さん」の努力によって、鞆の浦の歴史や伝統が守られていることを学ぶことができました。

